

地域に根付くブランド野菜の消費拡大に向け、魅力を発信！

石川県内には加賀野菜をはじめ、多数のブランド野菜があることに着目、そうした野菜の認知度をアップし消費拡大を促すため、生産者から野菜の特徴や料理等を情報収集し、その魅力を発信。

○ 施策分類

野菜、広報

○ きっかけ・背景、課題の把握

石川県の農業は、稲作中心であるが、加賀野菜や能登野菜をはじめとしたブランド野菜の生産も盛んである。一方、農家戸数の減少や生産者の高齢化、販売価格の低迷を背景に、県産野菜の出荷量は減少傾向にあり、一部の野菜生産者から産地の将来を危惧する声があがっている。

そこで、地域に根付く県内のブランド野菜や伝統野菜の生産者に取材し、その野菜の魅力などを広く発信し、消費拡大につなげたいと考えた。

○ 取組の内容

生産者との意見交換を通じて、ブランド野菜の特徴や栽培上の課題に加えて、その魅力やおすすめの料理、生産者の思い等を把握した。

また、職員自らがそのブランド野菜を使って調理し、その写真と把握した情報を記事にして北陸農政局食育メルマガや石川県拠点HP

([石川県のブランド野菜:北陸農政局](#))に掲載し広く情報発信を行った。

○ 効果・成果、今後の方向性

生産者の協力により、地域の宝であるブランド野菜の魅力やその継承を担う生産者の思いを事例として発信することができた。

今後も継続して、様々なブランド野菜の生産者と意見交換を行い、更に情報収集・発信することで県産野菜の認知度アップを図り、消費拡大につなげていきたい。



生産者との意見交換



ブランド野菜(加賀丸いも)の紹介ページの魅力やおすすめの料理、生産者の思いを紹介。

体制図

